

<p>△産業宣教 伝道弟子が見たこと (未来の契約) (創 37:11)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 伝道弟子が持ったこと (未来のビジョン) (ルカ 23:28)</p>	<p>△核心/RtDay 7 月学院福音化</p>
<p>Covenant みことば+祈り 契約は簡単に話せば正確なみことばと祈りだ。これをみな知っているが実際に答えを見ることがない。これを味わうために、必ず握るべきことがある。</p> <p>□序論</p> <p>1. 隠れたやぐら</p> <p>1) II コリ 10:1-5 間違ったやぐらを持っている。</p> <p>2) 創 1:27, 2:7 これを崩してこそ、神様のいのちの力のみことば、神様のいのちの息が臨む。</p> <p>3) 使 1:1-14 復活されたキリストが約束されたやぐら、旅程、道しるべが私の中に作られるべき</p> <p>2. 三位一体の神様が</p> <p>1) みことば成就 2) 祈りの答え 3) 救いの働き(流れ)を成し遂げておられる。</p> <p>3. 聖書に神様のみことばが大きく完成になる時が苦難が来る時だ</p> <p>□本論</p> <p>1. 創 37:11 ヨセフがみことばを握って祈った。苦しみが来たとき、正確に確認</p> <p>2. 出 2:1-10 正確に契約を握ったが、エジプトの大きな苦難を通して完成</p> <p>産業人と重職者の皆さんが神様のみことばを成し遂げて行く流れと祈りの流れ、伝道の流れがどこにあるのか確認しなければならぬ。</p> <p>3. I サム 1:9-11 ハンナの祈りでサムエルが生まれる。みことばが成就したが、ミツバ運動に変わることが起こった。</p> <p>4. I サム 16:1-13 神様のみことばの中で正確な契約を握ったその日以来</p> <p>5. II 列 2:9-11 「あなたの霊のうちから、二倍の分を私のものにしてください」これがドタンの町運動に変わる</p> <p>6. ダニ 1:8-9 「神様が最も願われることをする。死ぬ覚悟もする。ここで必ず世界福音化する」ダニエルがこの決断をしたのだ。そこが 237、5 千種族が来ている所だ。</p> <p>7. ロマ 16:25-27 世界を福音化した初代教会が神様が世々にわたって隠されていたことを見たのだ。</p> <p>□結論_答え</p> <p>編集(みことば) 私が必ず味わうべきことが、神様のみことばで見え始める。伝道運動をしなければならぬと発見して、伝道に関する本をたくさん読んだ。ところが、みことばから答えがみな出て来た。このようにしなければならぬ。神様が与えられた答えが皆さん産業に来たのに、これを「難しい、簡単だ」と言うことはできない。レムナントの学業の中に、祈り中に答えが出て来たのだ。これを編集するのだ。</p> <p>設計(祈り) この時から続けて神様の計画を見つかることが祈りだ。デザイン(伝道) すると未来と現場が見える。そのときから出て来るのが伝道だ。</p>	<p>△レムナント 7 人の世界征服の始まりは契約(Covenant)を正確に握ったこと。ここで 'Vision' を正確に見なければならぬ。私たちの学業は、237 か国と合うべきであり、私たちの職業、産業は 5000 種族と合うべきだ。イスラエルがわざわざいこうたに「RT」と「TCK」が強大国に行った。237 がそこにあるためだ。</p> <p>□序論_Vision</p> <p>1. わざわいを見て</p> <p>2. 答えを与えたこと</p> <p>3. 天命、召命、使命が与えられた</p> <p>□本論_力</p> <p>1. 創 41:38 「神の霊の宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうか」レムナントが受ける答え</p> <p>2. 出 3:1-20 モーセに「血のいけにえをささげに行きなさい。わたしが力の手であなただともにいる」</p> <p>△これから「精神病」が急増。ここに答えを与えて癒やし</p> <p>3. I サム 3:1-19 サムエルがわざわざいを見て答えを握ったとき「主はサムエルのことばを一つも地に落とすことはなかった」</p> <p>4. ダニ 3:8-24、ダニ 6:10-22、エス 4:1-16 神様が私を呼ばれたのは私に答えを与え、その答えを傳達して暗闇に陥った者に光を照らしなさいと。</p> <p>5. 使 17:1、使 18:4、使 19:8 -永遠に変えることができないわざわざいのちのろい、サタン、地獄、不信仰を変えることができる方はキリストだけ。「安息日に」礼拝と祈りを正しく学ぶべき。答えは神の国。</p> <p>□結論_やぐら</p> <p>1. プラットフォーム-来るなど言っても来る教会を作るべき。</p> <p>2. 見張り台-光を照らす「見張り台」が建てられる。</p> <p>3. アンテナ-どこへ行っても大丈夫であるように御座の力を体験するようにさせる。</p> <p>△祈りの中で勉強できるならば成功する。伝道と祈りの意義、癒やしの力も、とても簡単になる。</p>	<p>黙想時代を開く必要がある。</p> <p>瞑想運動-自分が主人、ネフィリム運動、呼吸を通して呪文を唱えること</p> <p>黙想運動-神様が主人、聖霊運動、呼吸とともに祈り</p> <p>黙想をすれば、からだ、たましい、脳が活かされる。</p> <p>黙想の基準、祈りの答えの基準</p> <p>1. あらかじめ見る Covenant -私に与えられた契約をあらかじめ見ること</p> <p>2. あらかじめ持つ Vision -外に出て行く前に契約の中であらかじめ持つこと。</p> <p>3. あらかじめ味わう Dream -現場に行くこともなかったのに、あらかじめ味わうこと</p> <p>4. あらかじめ征服 Image-行く前にすでに征服したこと。神のかたちに人を創造</p> <p>5. あらかじめ成就 Practice -すでに成就したこと。ヨシヤに「あなたに与えた」イエス様も「あらゆる国の人々、すべての造られた者、地の果てに行きなさい」</p> <p>このようになるとき、神様が与えられる正確なミッションを受けるようになる。これを持つ日、どのようになるのか。</p> <p>1. ハンナ-ペリシテ時代準備</p> <p>1) 間違った祈り-神様のみことばと合わない祈りは答えられない。</p> <p>2) I サム 1:9-11 契約と合う祈り-ナジル人、神様の計画、エリの祝福</p> <p>3) 答えの後- CVDIP を持っている人物、サムエルが出て来た</p> <p>△実際に私はどんな契約を握っているのかフォーラムしてみなさい。正確な契約を握る日から働きが起り始める。</p> <p>2. サムエル (I サム 3:1-19) -ペリシテ時代のメッセンジャー</p> <p>1) I サム 3:1-3 契約の箱のそばで横になっていたサムエル。少しだけ祈ってもかまわない。</p> <p>2) 御声-神様の御声を聞くようになる。</p> <p>3) I サム 7:1-5 ミツバ運動-皆さんがすべき運動</p> <p>3. エッサイ (I サム 16:1-13)</p> <p>1) 詩 78:70-72 学業現場で霊性と知性、技能と未来を見つけ出しなさい。</p> <p>2) 王-油を注いで契約の箱を話したサムエル。神殿を準備するダビデ</p> <p>3) I サム 17:1-47 主をあげて自分たちが信じる神の名でダビデをのろったゴリヤテを主の御名で一気に終わらせたダビデ。ゴリヤテのような世の中に勝つことができる力を神様が与えてくださった。</p> <p>4. ダビデ (I サム 17:1-47) -ペリシテを征服した主役</p> <p>1) 幼い時期(詩 78:70-72) -未来に対する準備(祈り、詩、賛美)</p> <p>2) 青少年時期-聖霊に満たされてゴリヤテを倒した</p> <p>3) 青年時期(詩 23:1-6) -多くの困難は王の準備をする完備な時刻表</p> <p>4) 王時期(神殿準備) -レムナントは一生ホーリーメイズンに行かなければならない。幼い時から祈り始め</p>
	<p>△散らされた弟子たち 伝道弟子が受けた使命 (未来の旅と作品) (ロマ 16:25-27)</p> <p>散らされた弟子たちが覚えるべき二つのこと</p> <p>1. Image(神様の力、いのちの力が動くとおりに行くのが散らされた弟子たちの方法)</p> <p>あらかじめ征服 Image</p> <p>あらかじめ成就 Practice</p> <p>-移動、伝道、宣教</p> <p>なぜこの(あらかじめ征服、あらかじめ成就)二つが必要なのか。移動する旅人、散らされた者、レムナントだ。</p> <p>2. 7.7.7 Practice</p> <p>神様の作品が私たちの目標だ。それを指してプラクティスと言うが、これ(7.7.7)のプラクティスだ。</p> <p>作品</p> <p>すると皆さんの作品は世界を福音化するようになる。</p>	

△区域メッセージ第 26 週 Vision やぐらと永遠の答え (イザ 6:1-13)	△聖日 1 部 罪は悔い改め、罪は赦されるべき (I コリ 5:1-8)	△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 偶像文化を止める神殿 (I コリ 8:1-13)
<p>□序論</p> <p>1. 契約の中でわざわざ地帯が見えて、2. そこに対する答えを与える希望が見えて、3. この部分を味わう弟子が出て来たのだ。 △これを vision と言う。そして、私たちに身分と権威が与えられた。今アメリカには精神病時代、麻薬時代、教会が門を閉める時代が来た。神様はこれを私たちを通して止められるということだ。</p> <p>□本論_三つの権威</p> <p>1. レムナントに与えられた権威</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 創 37:1-11 ヨセフに与えられたが、とうてい信じられないのだ。私たちも、もしかしたら実感できないこともある。それがレムナントの特徴だ。レムナントは契約だけ握ったように見えるのに、後ほどみな成し遂げられる。 2) 出 2:1-10 そのままみな成し遂げられた。それゆえ、今握った契約が重要だ。 3) I サム 3:1-19 そのとおりに起こった。後ほどミツパ運動として 4) II 列 2:9-11 レムナントが握った契約がドタンの町運動に変わった。 5) W-ダニエルが握った契約で王たちを変化させた。 <p>2. 初代教会に与えられた権威</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 3:1-12 ナザレのイエスの名で不治の病の者を癒した。 2) 使 8:4-8 だれも行くことができない所で癒やされる働きが起こった。 3) 使 10:1-45 霊的にとても飢え渴いたコルネリウスに神様が働かれた。 4) 使 11:19 いやいよアンティオキアに。「ステパノのことから起こった迫害によって」世界を生かす権威が与えられた。 <p>3. 主のしもべに与えられた権威、わざわざを止めるように</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:1-5, 16:6-10, 19:1-7, 21 主のしもべは完全に働きが起これば動きなさい。ターニングポイント、マルコの屋上の部屋の回復、完ぺきな聖霊の導きは主のしもべが持っている権威であり祝福だ。そして、ローマに行った。 2) 癒やしの権威を与えられたのだ(使 13, 16, 19 章) 3) 会堂へ(使 17, 18, 19 章)レムナントを生かす身分と権威を与えられた。 <p>□結論_5000 種族運動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 王-祈る中に 5 千種族に向かって実際に大統領を招待すべきだ。 2. 癒やし- 5 千種族はほとんど病になっている。 3. 音楽、スポーツは通じるだろう。こういうことで呼んだりもする。パウロが 5 千種族運動をすると、計算ができない祝福が与えられた。ヨセフが行ったところに 237 か国と 5 千種族が奴隷として来ている。バビロンに行ったダニエルに 4 人の王を動かす知恵が与えられた。私たちがこの祝福を受けるのだ。 	<p>※本文背景-コリント教会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. トラブル (問題) と争いがとても多い 2. キリストで答えが出れば多くの弟子が来て伝道運動が起こる 3. コリント教会の紛争の原因-福音で答えが出なかった。すると、私の考えが正しいと主張して(創 3 章)、問題が生ずれば紛争して試みにあう。 <p>□序論_過ちによって来る苦しみはどのようにすべきか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 悔い改め、罪に定める、赦し-すべてを神様の前ですべき <ol style="list-style-type: none"> 1) 誤った悔い改め-人の基準ですること 2) 誤った罪に定めること-殺すために世論を作って罪を集めて膨らませる 3) 間違った赦し-私の味方、自分側であるから大丈夫だと言う 2. 罪 <ol style="list-style-type: none"> 1) 原罪-神様を離れたこと。神様でなければ解決不可能 2) 偶像崇拜の罪(使 13, 16, 19 章) 3) 未信者状態に陥っているので墮落して人に被害を与える自分が犯す罪 <p>※神様が治療されなくては治療できない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. プリスカ夫婦 <ol style="list-style-type: none"> 1) コリント教会と地域を完全に生かした 2) パウロを完全に生かした 3) ローマ福音化まで行った <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. みことばの力の流れをそのまま握って赦す力を持っている人は人を生かす ⇒ ヨセフが総理になったとき、ポティファルとその妻の罪を問わないで、兄たちに神様がいのちを救うために私を先に送られたと告白した。兄たちの子どもの責任 <p>※福音のまことの力は赦すことができること。世の中を生かす赦しの力を持つべき</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 赦す福音の力を持っている人は一世代を変えた。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 福音を受けた泥棒オネシモを受け入れたピレモン 2) 伝道者になってコロサイ教会で監督に就任したオネシモ 3. 赦す福音の力を持っている人は一時代を生かす <ol style="list-style-type: none"> 1) モーセ-荒野 40 年間、暴動を起こした民のために祈って、赦して率いて行った人 2) エリシャ-アラム軍を接待して送る 3) パウロ-敵が救われることを祈り、病気を癒やし、その子どもたちがいる会堂を訪ねて行く 4) ステパノ-自分を殺す敵の罪を赦してくださいと祈り 5) プリスカ夫婦-コリントがひっくり返されるローマの土台が置かれる <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 福音の契約を持っている 1 人をもっても世界福音化なされた神様-神様の力だけで可能だ。赦しは神様がなされるので神様にすべて悔い改めるべき 2. すべての人が神様に立ち返って来ることができるよう助けることが赦し 3. 決断-どんな人も生かす教会を作りなさい。 <p>福音の力で間違った人を心より祈るべき。どんな人も生かして神様の前に立つようにさせるべき。多民族と病んでいる者を癒やし、レムナントをサミットにする準備をなさい。</p>	<p>何を準備しなければならないのか。偶像文化を止める神殿にすべきだ。契約だけ正確に握れば、働きは起こる。二つの絵を描かなければならない。復興するコリントの偶像神殿、戦っているコリント教会。なぜ偶像神殿から出る肉を食べるかと戦うのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私の中に霊的神殿 (I コリ 3:16) 先に作りなさい。 私の中に「絶対やぐら」が建つように。 1) 公生涯 3 年-捨てること(神の国だけ語られた) 2) 40 日-神の国のこと(一番重要な時間) 3) 10 日-未来が見える。 4) 主日-使 2:42 みことば・祈りの流れ見える。 5) 毎日-使 2:46-47 みことばと現場が合うようになる。 6) 定刻-使 3:1-12 ともにする祈りが出てくる。 7) 24, 25, 永遠 どこでも祈りができる御座の力が臨んで作品が出てくる △私が神様の答えを受けて生かせば良い。 2. 私の職業に霊的神殿 (I コリ 2:1-12) 先に作りなさい。 「300%」を準備しなさい。 1) 専門性 100% 2) システム 100% 3) 現場性 100% が与えられる。 3. 次世代を生かす霊的神殿 (I コリ 16:19) 先に作りなさい。 「3つの庭」がある神殿になるように働かれる。 1) 237 2) 癒やし 3) サミット △これを味わっていれば、皆さんの職業が 70 か所に影響を与えるようになる。 4. 現場に霊的神殿 (使 18:1-4) 先に作りなさい 「70 地域」を掌握するようになる。 これができなければ世界宣教できない。神様が与えてくださることだけでできる。 1) ただ 2) 唯一性 3) 再創造の答えによって他の所に影響を与える。 △1 番一つを正しくすればできる。一人でしなさい。 5. 教会と産業の中に霊的神殿 (ロマ 16:1-27) 「世界福音化」する重要なことが出てくる。 1) Healing House 2) TCK House 3) Holy Mason-記念館を残しなさい。 <p>□結論_I コリ 16:18 プリスカ、ステファナ、ポルトナト、アカイコ-私たちの心を安らがせてくださる人々</p>